

令和6年度 事業計画書

自 令和6年 1月 1日
至 令和6年 12月 31日

I. 事業方針

2024年2月22日に、日経平均株価の終値(39,098.68円)が、1989年12月29日に付けた以前の過去最高値(38,915.87円)を上回りました。不遇の時代を34年ぶりに突破できたことは、大変意義深い事象であると思います。

我々保険代理業において、今年は、大きな変革の年となりうるのかもしれません。保険会社による政策保有株の売却、売上至上主義の見直し等、過去の業界の慣習から脱皮して信頼回復に向け改めていく姿勢を業界全体で持たなければならないでしょう。

今こそ、より一層お客様に寄り添い、「顧客本位の業務運営」を基本姿勢として営業本位ではない、お客様に安心・安定・安全を提供できるリスクコンサルを第一とした知識を身に着けることが、重要です。

既存の営業スタイルも大切ではありますが、デジタルを積極的に取り入れ独自の経験と情報を次世代に役立てることに、代理店サポートシステムが会員の各企業にお役に立てればと存じますし、そのようなものにしていきたいものです。地域に貢献し、必要とされる代理店として、存続できますよう、全国保険代理業協同組合と協力しながら、情報交換を行って参りたいと思っております。

また、組合だからできることを模索しつつ運営したいと考えておりますので、今後とも積極的に、ご参画くださいますよう、お願い申し上げます。

II. 事業計画

1. 代理店活動のインフラ整備

- ①事故代理店サポートシステム
- ②組合員向け代理店機械化の支援

2. 共同受注の事業

- ① 自治体の関与する保険の斡旋
- ② その他団体への保険の斡旋

3. 組合員のためにする事業資金の転貸事業

金融機関より資金を借り入れ、組合員に事業資金として転貸する事業

- | | |
|---------|---------------|
| ① 借入れ先 | 株式会社 商工組合中央金庫 |
| ② 貸付利率 | 4.0% |
| ③ 借入れ利率 | 3.5% |

4. 全国保険代理業協同組合連合会が行政に対して行う請願、陳情への支援事業

5. 団体協約の締結

組合員事業に対する不当な行為に対して改善を申入れ、協約を締結する事業

6. 組合員に対する教育、広報、経営改善のためのセミナー開催等の事業

- a. 保険業界の動向および関連する事項について、各方面の専門家を招き各種セミナーの開催
- b. 組合員の顧客先等が扱う商品情報の収集と提供
- c. インターネットのホームページの保守と情報交換の事業

7. 各地保険代理業協同組合との情報交換の事業

8. 他の同業団体との情報交換の事業

9. 労働保険事務組合の運営と労働保険の普及事業

10. 組合員のためにする販売促進事業

市場開拓に関する情報の収集と提供

11. 組合員の福利厚生に関する事業

- a. 懇親会等を開催し、組合員間の相互の親睦を図る
- b. 組合員に対する慶弔見舞

12. 組合員のためにする共済代理店業務に関する事業

組合は、組合員のためにとうきょう共済の共済代理所となって代理業務を行う。

(1) 共済の種類

自動車共済・火災共済

(2) 提携引受母体

東京都火災共済協同組合